

# 那珂川 NEWS



育てませんか あなたと私の Wood コミュニケーション



## 新年のごあいさつ

株式会社 茨城木材相互市場  
代表取締役社長 大谷 知行

新年明けましておめでとうございます。  
 平素は格別のご高配を賜りまして、誠に有難うございます。  
 本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて昨年は、異常気象や物価高騰に加え私たちの生活においても働き方改革や DX の進化により大きな変化がもたらされ対応に追われた一年でした。今年2月で3年目となるロシア・ウクライナ問題の泥沼化や流動的な中東情勢、そして年末に来て混迷を深めた日本の政治など社会不安・政治不信が蔓延する中、私たち国民が耐え忍んできた一年だったと言えるのではないのでしょうか？

一方、3月に開催された WBC で侍ジャパンが世界一となり、その原動力となった大谷翔平選手の年間通じての異次元の活躍や最年少で八冠制覇をした将棋の藤井聡太棋士の快挙、そしてバスケットボール、バレーボールなどで世界を相手に堂々と戦う若者たちの姿に多くの方が歓喜拍手を送られたことと思います。

私たちの業界においては、住宅建築着工の低迷(特に、持家の不振)や記録的な円安を背景とする環境の中、ウッドショックの反動もあり年前半は需要減少・在庫過多・価格低下という悪循環の状況を呈しました。そんな中、8月下旬に発生した中国木材鹿島工場の火災で状況が一変し、集成材並びに国産材に代替需要が生まれ価格下落に一定の歯止めがかかる市況展開となりました。

このような経営環境の中、弊社では昨年11月で4年目を迎えた笠間事業所(非住宅木工事業)の安定した受注と西原事業所(昨年6月に所員が正式転籍)による堅実なPC事業並びに各PC工場様(江間忠WB鹿島、東部PC、テクノウッドワークス他)との協力体制をベースに大型公共建築物や非住宅物件への納材案件を増やすことができました。これからも、本社(既存事業)と各事業所との連携を図り、また「茨城県産材推進協議会」の皆様方を始めとする多くの生産メーカー様との協力のもと国産材(県産材)普及拡大に積極的に取り組んでいきたいと考えております。

本年も役職員一同業界発展のため皆様方とともに頑張っていく所存でございますので、何卒変わらぬご支援ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

## 謹賀新年

今年も変わらぬご愛顧のほどお願い申し上げます

代表取締役会長	打越芳男	執行役員笠間事業所担当	信木邦夫
代表取締役社長	大谷知行	執行役員木材営業部長	小橋正義
取締役相談役	益子壮一	執行役員財務総務部長	田中高志
常務取締役	安島和久	西原事業所本部長	沼田修
常務取締役	鈴木裕二	プレカット営業部長	神長敦
取締役	岡山善弘	住宅建材部長	栗原大
取締役	皆川正一	笠間事業所長	相田巨
取締役	野上満正	つくば営業所長	田崎武
監査	銚田樹一	木材営業部長代理	白澤敏
監査	石川幸	ハウジング事業部長代理	平山智
		住宅建材部リーダー	関根正
		サポ-トセンターリーダー	佐藤耕
		木材営業部リーダー	神永健

外社員一同

### 新春初市

令和6年1月15日(月)

12:00より記念式典

式典終了後 セリ開始

セリ終了後、お年玉抽選会を開催!

年末年始休暇は 12/29~1/4  
 仕事始めは 1月5日(金)となります。  
 宜しくお願いいたします。

## ■わたしたちの使命 (SDGs)

(茨城木材の社会的役割)



「消費と生産を結ぶ価値ある架け橋」となる  
— 循環型地域環境の創造 —

1. 地域の人々により良い『住環境』を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



## ■経営理念

わたしたちは、ベストパートナーを目指します

- ① 茨城木材で働くすべての人が豊かな企業人生を歩むために
- ② 大切な取引様の幸福と地域社会の発展に貢献するために



## 新春メッセージ

### 強く持続した願望は実現する

稲盛 和夫

大卒の社員などは頭でっかちですから、理屈が通らないとなかなか納得しません。ですから、いかに持続した強い願望というものがよいか、ということの説明するときも、このように理屈をこね回して話をしてきました。

しかし、**世界中の成功者の多くが口にすることは、この「心に思ったとおりになる」ということ**なのです。成功ストーリーを読めば、ほとんどがこのことに帰結しています。

また、宗教でも、例えば仏教の場合、「あなたの周辺に起こることは、全部あなたの心のままなのだ」と説いています。そして、「もし今あなたが不幸な境遇にあり、会社の経営もうまくいかないとすれば、それはすべてあなたの想念、あなたの思いがそうさせているのだ」と戒めるのです。

つまり、強く持続した思いが実現するということが、普遍的な真理なのです。潜在意識を使う使わないはそのプロセスの一つでしかなく、「どうしてもこうありたい」と願えば、それは必ず実現するのです。

その真理を、多くの人は信じてはいないようです。そのために、成功者を見て、「そんなに簡単にできるのなら」とチョロツと真似をしては失敗している。持続した強い願望が必要なのですから、三日程度考えたくらいでは当然うまくいきません。では一年ならどうか。一年でも話にならないかもしれません。一年かけて実現する人もいれば、しない人もいます。それは時間の問題ではなく、思いの強さの問題だろうと思います。

1+1=2 というように明確な定義がないものですから、「持続した願望は実現する」と言っても、なかなか信じてもらえません。しかし、成功を収めた人なら、このことになぜかはずです。逆説的に言えば、成功できないのは、このことを信じようとしないからなのです。信じられないから、強い願望を抱くこともせず、目標も実現しないのです。

私は、「たとえどんなに苦しい状況にあっても、自分の人生や会社の将来を絶対に悲観的に見てはならない」とよく言います。今はつらくて苦しいけれども、私の人生はきっとバラ色で、明るく開けていくはずだ、うちの会社はこれから発展するのだ、と信じるべきなのです。

健康の問題もそうです。病気を患って将来を悲観してばかりいたのでは、治るものも治りません。人間、どうせいつかは死ぬのですから、くよくよ先のことを心配するのではなく、「自分はきっと治る」と言い聞かせ、まずは明るい将来を信じるのです。それでも間違えて死んでしまったとしても、しょうがない。人生とは本来、そういうものです。

中村天風さんが、この「持続した願望は実現する」ということを次のように端的に表現されています。私も京セラのスローガンにしたり、また、盛和塾の例会で紹介したこともあり、「**新しき計画の成就是ただ不屈不撓の一心にあり。さらばひたむきにただ想え、気高く、強く、一筋に**」

皆さんも会社の経営計画などを立てる際は、「会社をこういふふう立派にしたい」と考えるとありますが、「その成就是ただ不屈不撓の一心にあり」、つまり、どんな困難が立ちばかっとうとうとも、自分は一心不乱に努力をするのだという心構えが必要なのです。その姿勢が、この「さらばひたむきにただ想え、気高く、強く、一筋に」という言葉に表現されています。

どんな艱難辛苦が待ち受けていようとくじけない、岩をも通すような一念でやり遂げてみせる、そのように純粋に思い続けることが成功の秘訣なのです。

「京セラフィロソフィ」稲盛和夫著 サンマーク出版より

## 社員からのメッセージ

氏名 安島 和久

仕事 常務取締役

血液型 O型

星座 水瓶座

趣味・最近

あった出来事

趣味は町中華探訪です。美味しい町中華があったら教えて下さい。(中華丼・餡かけ焼きそば)最近では会社の同僚と行ったジャズバーにハマっています。

メッセージ

今年は弊社創立 69 周年となります。来年の 70 周年、その先の 100 周年目指して、取引先の皆様に信頼して頼られる存在になれるよう頑張っていきますので、変わらずのご貢献よろしくお願い致します。



氏名 鈴木 裕二

仕事 常務取締役

血液型 A型

星座 蠍座

趣味・最近

あった出来事

鮎の友釣りが趣味です。

メッセージ

今年もよろしくお願い致します。



氏名 沼田 修一

仕事 西原事業所

営業本部長

血液型 O型

星座 おうし座

趣味・最近

あった出来事

趣味は健康ジョギングです。最近あった出来事は、9月に高校部活のOB会がありました。当時の思い出話に少し若返ったひと時を過ごしました。

メッセージ

皆様に信頼される製品づくりに、西原事業所一丸となって頑張ってます。

本年も宜しくお願い致します。

